

事務事業評価(事前評価)シート

主管課(担当名)	社会体育課(社会体育担当)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	根室市総合体育館建設基金積立金	事業番号	12640

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-8	スポーツ活動の推進
	施策目標	誰もが日常生活の中でスポーツ活動に親しむことができるまち	

2 事務事業の目的

目的	総合体育館の建設に向け基金を創設し、建設に関わる将来負担への備えるとともに、建設実現に向けた市民機運の醸成を図る。
成果	総合体育館建設により、スポーツ振興の拠点が整備され、スポーツ活動における、より幅広い市民ニーズに対応することができる。
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要					
		27	総合体育館建設基金を設置し、年度補正にて1億円の積立。				
	28	総合体育館建設基金に積立。					
	29	総合体育館建設基金に積立。					
	30	総合体育館建設基金に積立。					
	31	総合体育館建設基金に積立。					

事業費と内訳	(単位:千円)		H27	H28	H29	H30	H31	総事業費
	事業費		100,000					
内訳	国庫支出金							
	道支出金							
	地方債				事業費未定			
	その他	100,000						100,000
	一般財源							
人員(人工)								
職員費(人員×8,081千円)								
総事業費		100,000						100,000

維持管理	管理主体								
	運営方法								
	維持管理費	施設維持費							
		概算人件費							
合計/年									

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H28)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	総合体育館建設基金積立額(累計)	100,000千円	500,000千円	1,000,000千円

事務事業改善策
(継続事業のみ記入)

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	スポーツの拠点となる総合体育館建設に伴い、スポーツをとおしての健康志向の高まりや競技水準の向上など、多様化する市民ニーズに応えることが期待される。
-------------------	---

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 現在、総合体育館の役割を担っている青少年センター(青年の家に該当する施設)は昭和45年に建設され老朽が著しく、新総合体育館の整備は必要であり、その準備のための基金を積み立てる必要がある。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 「市民一人1スポーツ」を推進するためには総合体育館が必要であり、その建設準備のため基金を積み立てる必要がある。
ウ. 事業の緊急性	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 総合体育館建設には多額の一般財源が必要であることから、現在から基金を積み立てる必要がある。
エ. 手段の適切性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 市民要望の高い総合体育館に要する経費の財源の確保並びに市民の機運の醸成を図る。
オ. 事業の公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 総合体育館は市民誰もが利用できる施設であり、公平性が高い。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 建設準備のための基金を積み立てることで、急激な財政負担を緩和させる。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【計画どおり実施】 基金積立に関する目標額を設定すること。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 総合体育館の規模・建設費及び利用する補助成制度が確定していないため、より多くの積立を目指す。

作成年度

平成28年度